カフェ&ワインバルANGELIKAの

# シナリオ講座

講師:小林弘利氏（脚本家・小説家）

## 講座Aコース：映像を読み取るための脚本術
## 講座Bコース：映画・深（シン）発見

『スター・ウォーズ』の主人公たちの名前、ルーク、レイア、レイが持つ共通の意味とは？
『ウィキッド』の魔女エルファバの肌は、なぜ緑色？

映画を観た人の心に刻まれるのは、作者が物語に込めた想い。
その映画の物語にどんな魂を込め、どんな想いを映像に置き換えているのでしょう。
そんな映像の読み取り方を学ぶうちに、世界標準の脚本術を習得していきます。
吉祥寺在住の脚本家・小林弘利氏を講師にお迎えする講座、好評につき今期も開講します。

### 【講座Aコース】

テーマに基づき数本の映画を取り上げそのテーマの、物語における意味を読み取る講座です。

第1回テーマ
「アリスについて」
「森について」
「砂漠について」

### 【講座Bコース】

課題映画を事前に告知。その脚本を深く読み解く講座です。

第1回課題映画
『罪人たち』
監督・脚本：ライアン・クーグラー
★第98回アカデミー賞
脚本賞受賞作品

### 【個別添削】

ご自身がお書きになった脚本を講師が添削し、個別にアドバイスいたします。

※別途添削料を頂戴するオプションメニューです。

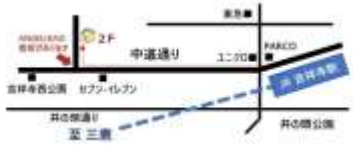
講座A・B共に毎月1回全8回で修了となります。
【第1回開催日時】
講座Aコース　5月26日(火)
講座Bコース　4月23日(木)
18:30開場／19:00 – 20:00受講
*講座Aは毎月第4火曜開催、講座Bは毎月第4木曜開催
*変則的な月がございます。お申込後全8回の日程をお渡しします
【会　場】カフェ&ワインバルANGELIKA
【定　員】10名様
【参加費】全8回12,000円
*第1回授業時にお支払いいただきます
*毎受講時にワンドリンク以上オーダーいただきます

講師:小林弘利氏プロフィール
脚本家・小説家。多くの映画、テレビドラマ脚本を手掛け、小説家としても活躍。代表作に『L change the WorLd』『ブタがいた教室』『劇場版 シルバニアファミリー フレアからのおくりもの』『しまねこ』「ウルトラマン」シリーズなどがある。

**【お申込方法】**
当店インスタグラム(@angelika_kichijoj
X(@angelika_cafe)をフォロー後
DMからお申込みください。
お電話や店頭でも受付けます。
先着順とさせていただきます。


カフェ & ワインバル
ANGELIKA
Coffee, wine & film
〒180-0004 東京都武蔵野市吉祥寺本町4-6-3 MOON RIVER BLDG. 2F　TEL:090-1690-4898


＜営業時間＞
月曜　定休日
火・木　11:00～18:00
水・金　11:00～21:30
土・日　11:30～21:00
祝日　11:00～19:00



## <ANGELIKAのシナリオ講座> の特徴

映画は“MOTION PICTURE”ですから,“動く絵画”という意識で製作されているのが映画だと言えます。絵画の表現では、人物をどこに立たせているかが重要な意味を持ち、服の色や模様にも意味が生まれます。この講座では、映像の中に登場するさまざまなシンボルの意味を知ることで、作者が映画に込めた想いを読み取ります。その映画にとって重要なシーンがどこなのかを知る面白さは格別です。そのことが脚本作り、あるいは映画の深い観方・新たな楽しみ方の発見に繋がります。授業では、店内のプロジェクターを使用し、小林先生がご用意くださった解説映像や画像をご覧いただきます。



## 【講座Aコース：映像を読み取るための脚本術】

テーマに基づき数本の映画を取り上げ、そのテーマの、物語における意味を読み取る講座です。

第1回テーマ
「アリスについて」
「森について」
「砂漠について」

このコースでは、テーマに基づき数本の映画を取り上げ、共通して登場するシンボルの意味を知り、作者が物語に込めた想いを読み解きます。第1回のテーマ「アリスについて」では『ジュラシック・パーク』、「森について」では『オズの魔法使い』『となりのトトロ』、「砂漠について」では『スター・ウォーズ』『イングリッシュ・ペイシェント』などを取り上げます。全8回で修了するコースです、最終回は、映画『フォレスト・ガンプ/一期一会』1本をじっくり読み解く講義で、それまでに学んだすべてのことをおさらいします。






## 【講座Bコース：映画･深（シン）発見】

課題映画を事前に告知。その脚本を深く読み解く講座です。

第1回課題映画
『罪人たち』
監督脚本:ライアン・クーグラー
★第98回アカデミー賞
脚本賞受賞作品

昨年新設したコースです。毎回1本の映画を、＜課題映画＞として取り上げ、その脚本を深く読み解きます。課題映画をご鑑賞になって受講していただくと、新たな発見があり、その映画の作者が物語に込めた想いを、より深く理解することができます。【Aコース】で基礎を学んだあとの応用編コースですが、【Bコース】のみをお申込みいただくことも可能です。

### 昨年の課題映画

『ヒート』(1995)
『スタンド・バイ・ミー』(1986)
『恋する惑星』(1994)
『2001年宇宙の旅』(1968)
『ブレードランナー』(1982)
『シャイニング』(1980)
『イニシェリン島の精霊』(2022)
最終回:ジブリ映画特集

### 昨年の受講者の声

この講座でシンボルを通じた脚本の読み取り方を知り、見えていなかった意図に気づけるようになりました。どこか浅いと感じていた自分の脚本にも、何気ないシーンに意味を持たせられるようになり、奥行きが生まれました。脚本を作らない方も、映画をより深く鑑賞できる視点を得られる講座です。

小林先生はとても優しく、どんな質問にも答えてくださる気さくな方です！翌年に応用編のBコースも受講しましたが、さらに理解が深まり、こちらもおすすめです。

― 成蹊大学 映画研究部 元副部長 (2025年卒) 金城圭亮

### 講座日程表

| | 講座Aコース 第4火曜 | 講座Bコース 第4木曜 |
|---|---|---|
| 第1回 | 5月26日 | 4月23日 |
| 第2回 | 6月23日 | 6月4日* |
| 第3回 | 7月28日 | 6月25日 |
| 第4回 | 8月25日 | 7月23日 |
| 第5回 | 9月15日* | 8月27日 |
| 第6回 | 10月27日 | 9月17日* |
| 第7回 | 11月17日* | 10月29日 |
| 第8回 | 12月1日* | 11月26日 |

*印の日程はイレギュラーになります